

(第1-1号様式)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 5 月 11 日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 檜原市醍醐町338番地の1

氏 名 株式会社 ウエヒラ
代表取締役 植平清延

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0744-24-3071

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 ウエヒラ	
事業場の所在地	檜原市醍醐町338番地の1	
計画期間	令和5年4月1日	から 令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	窯業・土石製品製造業
② 事業の規模	令和4年度 生コンクリート製造販売上高 78060 万円
③ 従業員数	8人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・コンクリートがら→再生処理業者に依頼し再資源化・骨材分級回収装置による骨材の再資源化・戻りコンクリート→1m³ブロックを作成し再商品化

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

公害防止統括者 社長
 ↓
 公害防止担当者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	—
	排出量	2392 t	— t
(これまでに実施した取組)			
<ul style="list-style-type: none"> ・残コン、戻りコンをm3ブロックに作成し再商品化 ・主たる廃棄物の発生元が戻りコンであるため、納入先に対する発生低減のPR 			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	—
	排出量	2000 t	— t
(今後実施する予定の取組)			
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、残コン、戻りコンをm3ブロックに作成し再商品化 ・戻りコンの発生低減 			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	特になし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	特になし

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	1330 t	— t
	(これまでに実施した取組)		
再利用可能な残コン、戻りコンは、出来るだけm3ブロックを作成し再商品化			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	—
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	1300 t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
前年に引き続き、m3ブロックの作成			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和4年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
—			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	—
	自ら熱回収を行いう 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
—			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（令和4年度）実績】				
①現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	—			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t			
	(これまでに実施した取組)			—		
		【目標】				
②計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	—			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t			
	(今後実施する予定の取組)			—		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項						
①現状		【前年度（令和4年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	—			
	全処理委託量	1062 t	— t			
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t			
	再生利用業者への処理委託量	1062 t	— t			
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t			
(これまでに実施した取組)						
再利用可能な残コン、戻りコンによりm3ブロックを作成数の向上						

(第5面)

【目標】	
産業廃棄物の種類	コンクリートがら
全処理委託量	800 t
優良認定処理業者への 処理委託量	— t
再生利用業者への 処理委託量	800 t
認定熱回収業者への 処理委託量	— t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t
(今後実施する予定の取組)	
前年に引き続き、m3ブロックを作成し再商品化	
※事務処理欄	